

平成 25 年度

事業報告書

決算報告書



社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

平成25年度 横浜市旭区社会福祉協議会事業報告書

地域活動の推進・支援事業

1 小地域福祉活動への支援

(1) 地区社協活動支援

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じて情報提供や助成等を行った。

○運営・事業推進のための助成費（19地区、総額¥4,380,000）

○地区担当制の実施、総会・イベント・計画推進関連会議等への参加（延べ179回）

(2) 地区カルテ・地区アセスメントシートの作成

(3) 地区社協分科会（会長会）並びに地区社協事務局長会の開催

○地区社協分科会（会長会） ※21～22頁に詳細掲載

○地区社協事務局長会議 開催場所：ばれっと旭

開催月日	内 容	出席
4月25日（木）	1. 地区社協関連への助成金について 2. 地区社協役員研修について 3. 移動情報センター 相談対応の状況について	17人
6月26日（水）	1. 神奈川県社会福祉大会・横浜市社会福祉大会における地区社協の顕彰について 2. 旭消防署より緊急のお知らせ 3. あさひふれあい助成金審査結果について	18人
8月22日（木）	1. 共同募金協力依頼について 2. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 3. 地区役員研修会開催結果について 4. 次回事務局長会議の持ち方について	18人
10月24日（木）	1. 地区社協研修（市域）に伴う参加とりまとめについて 2. 共同募金「街頭募金」ご協力へのお礼について ・情報交換会（グループ毎にテーマを選んで話し合い）	17人
12月26日（木）	1. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 2. 市社協主催地区社協研修報告 3. 賛助会費について ・情報交換会（グループ毎にテーマを選んで話し合い）	15人
2月27日（木）	1. 平成26年度各種補助金・助成金について 2. 平成26年度賛助会費について 3. 平成26年度地区社会福祉協議会会議等計画（案）について 4. 平成26年度旭区チャリティゴルフ大会の開催について 5. 平成25年度地域福祉講座実施状況について ・情報交換会「新年度役員研修会・交流会について」	14人

(4) 地区社協の新規事業の立ち上げやケアシステムの支援

(5) 地区社協関係研修等の開催

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月26日（水） ばれっと旭	役員研修 「地区社協実務に役立つパソコン講習会」 講師：パソコンボランティアグループ PCどりーむ	20人
12月16日（月） 関内ホール	市社協主催地区社協研修「未来につながる人づくり」 ～組織を元気にするちょっとしたコツ 第3弾～ 導入講演 田園調布学園大学人間福祉学部社会福祉専攻 村井 祐一 教授 取り組み事例紹介・パネルディスカッション ①新桜ヶ丘地区社会福祉協議会（保土ヶ谷区） ②太尾地区社会福祉協議会（港北区）	54人

(6) 地区社協主催の地域福祉講座への助成
20,000円×6地区

(7) 地域ケアプラザ等との連携

○地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター連絡会への参加

開催期日：4月25日（木）、6月27日（木）、8月22日（木）、10月24日（木）、
11月14日（木）、12月19日（木）、2月27日（木）

開催場所：鶴ヶ峰地域ケアプラザ ほか

内 容：旭区役所からの連絡事項、旭区社協からの連絡事項、各部会報告 ほか

事業の 目 的	区内19地区社会福祉協議会の活動の助成や実務者レベルの事務局長会議の開催により、よりよい地域活動を支援する。	事業の 効 果	実務者レベルの地区社協事務局長会議を継続的に実施。また、情報交換会も併せて実施することにより、ニーズの把握及び課題解決の一助となった。
------------	--	------------	---

2 第2期旭区地域福祉保健計画に基づく事業の推進

(1) 第2期旭区地域福祉保健計画の進行管理

○旭区地域福祉保健推進会議

開催月日 開催場所	内 容	出席
7月31日（水） 旭区役所 3号会議室	1. 第2期旭区地域福祉保健計画の取組みについて ・平成25年度 年間スケジュール ・地区別計画の取組み状況について ・平成25年度きらっとあさひ事業補助金について ・区全域計画の取組み状況について 2. 旭区の元気づくりステーションの取組みについて 3. 旭区学習支援事業「あさひ教室」について 4. 横浜市白根地域ケアプラザの整備について 5. 障害者虐待防止法について 6. 児童虐待新規把握数について	13人

(2) 地区別計画の推進支援

○地区別支援チーム 新任者対象研修

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月15日（水） 5月16日（木） 旭区役所	・地域福祉保健計画とは ・地区別計画のイメージ 笹野台地区・希望が丘東地区の取り組み ・社会福祉協議会とは/地域ケアプラザとは ・地区別支援チーム活動に参加するにあたって	35人

○地区別支援チーム 全員研修

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月28日（火） 旭公会堂 1・2号会議室	・旭区地域福祉保健計画進捗状況 ・地区別支援チームの活動について ・チーム活動について	延べ 97人
5月30日（木） 鶴ヶ峰 地域ケアプラザ	・地区別支援チーム情報交換 ・まとめ	

○きらっとあさひ地区連絡会

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月25日（火） ばれっと旭	・旭区地域福祉保健計画の推進体制、スケジュールについて ・情報交換【各地区別計画推進状況について】 ・講評 ・その他	56人
11月6日（水） ばれっと旭	・テーマ別情報交換 ・第3回きらっとあさひ福祉大会について	45人

○地域福祉保健計画 地域支援研修

開催月日 開催場所	内 容	出席
10月22日（火） 11月12日（火） ばれっと旭	・講義及び演習～「地区別支援チーム」の役割と可能性 講師：明治学院大学社会学部社会福祉学科 専任講師 榑原 美樹 氏	90人

○その他

- ・地区別支援チームリーダー連絡会 3回
- ・地域福祉保健計画事務局会議 12回

3 生活課題の把握と解決に向けた取組み ※25年度新規事業

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域内で発見し、地域課題としてとらえ、その解決に取り組む仕組みづくりを進めるため、各種会議への参加およびモデル地域での取り組みに向けた打合せを実施した。（身近な地域のつながり・支えあい推進事業）

（1）関係会議への参加

○地域ケアプラザ・包括支援センターカンファレンス

開催月日：6月27日（木）、8月22日（木）、10月28日（月）、2月27日（木）

開催場所：上白根地域ケアプラザ

○地域ケア会議

開催月日：12月26日（木）／開催場所：上白根地域ケアプラザ

開催月日：03月10日（月）／開催場所：今宿西地域ケアプラザ

○旭区地域包括支援センター連絡会

開催月日：5月22日（水）、7月17日（水）、9月19日（木）、11月27日（水）、
1月22日（水）、3月18日（火）

開催場所：区内地域ケアプラザ（持ち回り）

内容：区役所からの連絡、区社協からの連絡、三職種分科会報告、各種研修等

（2）モデル地域での取り組み

グリーンヒル上白根自治会役員との打合せ（上白根地域ケアプラザと協働）5回実施

開催場所：グリーンヒル上白根集会所

開催月日	内 容
11月25日（月）	取組の趣旨説明、地域課題のヒアリング、実態把握調査の実施について
12月23日（月）	実態把握調査（アンケート）の実施範囲・実施方法について
1月27日（月）	アンケート用紙の検討
2月24日（月）	アンケート用紙の確定、今後の進め方について
3月31日（月）	定例会でのアンケート依頼について

ボランティア活動の推進・支援事業

1 ボランティアセンターの事業推進

（1）福祉保健活動拠点運営委員会によるボランティアセンター運営の検討

開催月日	内 容	出席
2月27日（木）	1. 善意銀行寄託金品の配分について 2. 平成25年度ボランティアセンター事業中間報告 3. 平成26年度ボランティアセンター事業について（案） 4. その他	9人

（2）コーディネート業務の実施

①ボランティア相談・調整の実施

○ボランティア依頼状況

（単位：件数・人）

依 頼 内 容	依頼件数		
	23年度	24年度	25年度
単発ニード	236	324	306
継続ニード	82	82	94
合 計	318	406	400

○個人ボランティア新規登録状況（単位：人）

	23年度	24年度	25年度
男	49	50	37
女	62	76	72
合計	111	126	109

○ボランティアグループ登録状況（単位：団体）

23年度	24年度	25年度
168	176	183

○ニーズ対応率（単位：％）

	23年度	24年度	25年度
単発	90.1	95.3	90.8
継続	78.0	92.0	92.5

②福祉機材の貸出

（単位：件）

	車いす	アイマスク	白杖	点字器	疑似体験キット	布おもちゃ	合計
25年度	95	4	6	5	26	12	148
24年度	61	6	14	8	29	32	150
23年度	77	14	13	7	27	20	158

(3) 地域へのボランティア啓発の推進・情報提供

①ボランティア情報一覧の発送

発行：月1回（関連施設等へは毎月、登録ボランティアへは7・12月に発送）

部数：230部

内容：ボランティアニーズの紹介、ボランティア募集、講座の広報など

②「あさひいきいき宣言（旭区社協だより）」によるボランティア情報の提供（7・11・3月）

③ホームページを活用した、各関係機関とのボランティア情報の共有

(4) 各種講座・研修会の開催

①ボランティア ミニ講座（車いす・高齢者疑似体験）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
開催月日 開催場所	平成25年6月30日（日） 笹野台地域ケアプラザ 平成25年9月21日（土） 川井地域ケアプラザ 平成25年11月2日（土） ぱれっと旭
内容	車椅子体験、高齢者疑似体験
協力	旭かけはし、笹野台地域ケアプラザ、サクラサービス（株）、川井地域ケアプラザ、「福祉の学習」アドバイザー 古川 年明 氏
参加状況	受講者数 延べ10人
講座後の動き	講座参加者に対し、今後の講座やボランティア募集について案内をしていく。
結果	各回とも少人数での実施のため、中身の濃い内容となった。しかし、より多くの人に参加、周知するためには本内容での単独開催では難しいように感じる。そのため、来年度は内容の見直しや対象、周知団体等も検討していきたい。

②ボランティアミニ講座（手話編）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
開催月日 開催場所	平成25年7月26日（金） ぱれっと旭
内容	手話体験
協力	手話サークル「F」
参加状況	受講者数 10人
講座後の動き	講座修了後、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	講座修了後、受講生がサークルFへ参加を希望し、担い手拡充へつながった。

③ボランティアミニ講座（複数体験編）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
開催月日 開催場所	平成26年3月7日（金） ぱれっと旭
内容	車いす体験・高齢者疑似体験・誘導体験・手話体験
協力	旭かけはし、アイメイトあさひ、ハートランゲージ・手話サークル「F」
参加状況	受講者数 8人
講座後の動き	講座修了後、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	4種類の体験が行え、受講生からは充実していたとの意見があった。また、体験に協力していただいたグループ同士の交流の機会ともなり、協力グループからはまた、このような形でやりたいとの希望も聞かれた。

④施設等担当者向けボランティア受入講座

目的	ボランティアコーディネートの基本的な流れを学び、区内施設との情報交換の場とする。
開催月日 開催場所	平成26年2月18日（火） ぱれっと旭
内容	・ボランティアコーディネートの基本的流れ ・ボランティア定着のためのポイント
講師	横浜創英大学こども教育学部准教授 小野 智明 氏
参加状況	受講者数 17人（15施設）
講座後の動き	ボランティアセンターと区内施設との顔つなぎの機会となり、今後の効果的なコーディネートの一助となった。
結果	施設間での情報交換が有意義で、施設に持ち帰りさっそく体制を整えたいとの意見が多く聞かれた。さらに具体的なプログラムづくりを学びたいという声が聞かれたため、次年度ステップアップ編を実施する運びとなった。

⑤一般区民向け ボランティア活動体験

目的	活動の幅を広げたり、ボランティア活動のはじめの一步を踏み出すための講座として実施した。
開催月日 開催場所	1日目（講義） 平成25年10月11日（金） ぱれっと旭 2・3日目（実習） 平成25年10月～11月 区内福祉施設
内容	ボランティア活動について、施設職員の話、先輩ボランティアの話、車いす操作等
講師	・障害者地域作業所ミコミコカンパニー 所長 佃 ますみ 氏 ・上白根地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター 梅崎 寛子 氏 デイサービス職員 飯田 一行 氏 ・先輩ボランティア 陣 昭三氏
参加状況	受講者数 延べ37人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	実習先でボランティア活動を継続希望する参加者もいて、新たな担い手育成ができた。

⑥障がい児者の付き添いボランティア養成講座

目的	障がいの理解を深め、障がいがあっても安心して住み慣れた地域で生活ができるよう、身近なサポーターを養成しボランティア活動へつなげる。
開催月日 開催場所	1日目（講義） 平成25年7月2日（火） ぱれっと旭 2・3日目（実習） 平成25年7月～8月のうち2日間 4日目（講義） 平成25年9月5日（木） ぱれっと旭
内容	1日目（講義） 障がいの理解、ボランティアとは、実習ガイダンス 2・3日目（実習） 学齢障がい児余暇支援事業「かりあーず」への参加（ボウリング、プール、調理など） 4日目（講義） 振り返り
講師	横浜市立若葉台特別支援学校 主幹教諭 高橋 宏昌 氏
参加状況	受講者数 延べ28人

講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	障がいの理解がすすみ、具体的なボランティア活動を紹介したところ、受講者からやってみたいとの声があがり活動へつなげることができた。

⑦障がいのある人のサポーター養成講座

目的	旭北・白根地区の民生委員を中心とした地域住民を対象に、障がいのある方が地域で安心して生活ができるよう、障害理解をすすめる。 (上白根地域ケアプラザと共催)
開催月日 開催場所	平成26年1月31日(金) 13:30~15:30
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・移動情報センターの相談を受けて ・地域の方に望むこと~母として相談員として~ ・活動ホームあさひの生活
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者地域活動ホーム「あさひ」 所長 水野 智也 氏 ・旭区社会福祉協議会 職員
参加状況	受講者数 12人
講座後の動き	講座修了後、上白根地域ケアプラザにて開催予定の余暇支援事業への協力者を求めたところ、参加者全員が協力したいと表明してくださった。
結果	旭北・白根地区エリアには以前から障害関連施設があるため、障がいのある方との交流は普段からある、もっとたくさんの方との交流が生まれるようにしたいという参加者の声が聞かれた。

⑧「心を聴く」ための研修会 主催：旭ふれあいコール / 共催：旭区社会福祉協議会

目的	ボランティアの啓発や育成
開催月日 開催場所	平成25年9月28日(土) ぱれっと旭 平成26年2月 1日(土) ぱれっと旭
内容	言葉の背景にある「気持ち」を聴くにはどうしたら良いかを考え、コミュニケーションのとり方、傾聴の基本的技法を学んだ。
講師	産業シニアカウンセラー・教育カウンセラー 遠藤 清美 氏
参加状況	受講者数 延べ55人
講座後の動き	当初1回のみでの開催予定であったが、受講者からもっと具体的な手法まで学びたいとの声が多くあがり、その場で続編として2回目の開催が決定した。2回目も継続参加された方が多く、傾聴についてより学びを深めることができた。
結果	事例を用いたロールプレイが活発に行われるなど、参加者の意欲が感じられた。

事業の目的	ボランティア活動の活性化と、より多様化するニーズに対応する活動の推進	事業の効果	潜在する地域の活動者に対して、啓発的な事業を展開することができた。障がい等、ニーズの多い活動に対して対応できる素地をさらに広めることが必要と思われる。
-------	------------------------------------	-------	---

(5) ボランティアグループの活動支援

あさひふれあい助成金の配分や講座の開催等を通して、区内で活動するボランティアグループの活動を支援した。

(6) ボランティア連絡会との連携

ボランティア連絡会定例会においてボランティア情報や講座等の情報提供を行ったほか、加盟グループの協力を得て、ボランティア講座の実施や福祉教育の推進にあたった。

2 福祉教育の推進

(1) 夏期福祉体験学習・研修の開催

目的	次世代の「福祉の担い手」である中学生が福祉現場での体験を通し、基礎的な福祉への理解を習得することにより福祉のまちづくりの一助とする。
開催期間	平成25年7月22日(月)~8月9日(金)
内容	旭区内の社会福祉施設での体験実習 1コース 3日間 (各施設で計画されるプログラムに沿って活動)
実施状況	受け入れ施設 19施設、参加者 区内中学校 8校・1団体 中学生 34人

研修	【事前研修】 開催期日：平成25年7月13日（土） 開催場所：ぱれっと旭 内容：①オリエンテーション ②各体験分野について講義 参加者：中学生22人
	【事後研修】 開催期日：平成25年8月17日（土） 開催場所：ぱれっと旭 参加者：中学生20人

(2) 小学校・中学校・高校における福祉教育の推進

相談件数	区内小学校11件、中学校3件、高校1件
主な内容	○ボランティアについての講演 ○高齢者疑似体験、視覚障害者誘導体験など、種々の体験授業の実施 ○手話講座の開催にあたり、講師派遣調整の実施 ○車いす体験、ならびに車椅子ユーザーの講師の派遣等に関する調整の実施 ○視覚障害のある方への講演開催にあたり、講師派遣等の調整実施
講師・協力	アイメイトあさひ・旭かけはし・旭区聴力障害者福祉協会・旭区視覚障害者福祉協会・てんとうむし・トヨタハートフルプラザ横浜・日本ブラインドサッカー協会・ハートランゲージ・福祉農園 岡村道夫氏・ひかりが丘地域ケアプラザ・View Net 神奈川・双葉会支援グループ・プレーメン・横浜ラポール

※ その他、電話や窓口における多様なボランティア相談に各担当より対応した。

(3) 福祉教育連絡会の開催

開催月日 開催場所	内 容	出席
5月10日（金） 川井 地域ケアプラザ	1. 各機関のボランティア受入・福祉教育事業の予定（報告） 2. 学校・施設の連携方法について（意見交換）	9団体 11人

事業の目的	福祉教育について各関係機関と連絡調整をすすめる。	事業の効果	学校からの講演依頼や、福祉教育事業の協力は、ボランティアグループや関係機関の協力によりスムーズに調整することができた。 夏休みを利用した中学生の施設体験学習は、福祉への入口として良き体験になったと事後研修や文集で確認できている。
-------	--------------------------	-------	---

3 災害ボランティア連絡会の運営支援

災害時のボランティアコーディネートを行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」に事務局として関わり、旭区役所と共同で運営を支援した。

○総会

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月15日（土） ぱれっと旭	【第1部 総会】 1. 平成24年度活動報告・決算報告・監査報告について 2. 平成25年度活動計画（案）・予算（案）について 3. 役員改選について 【第2部 研修会】 「災害ボランティアセンターの活動について」	51人

※ほか役員会 12回

○災害ボランティアコーディネーター養成講座 対象：連絡会会員、関心のある区民

開催月日	平日コース：平成25年 9月9日（月）・ 9月30日（月） 土曜コース：平成25年11月9日（土）・ 11月30日（土）
開催場所	ぱれっと旭
参加状況	受講者数 延べ50人

内容	災害時のボランティア活動および災害ボランティアコーディネートについての理解を深めるため、会員および一般区民を対象とした講座を開催した。 ※受講者のうち、1人が新会員として登録した。
----	---

○研修会 対象：連絡会会員

開催月日	平成25年11月30日（土）
開催場所	ぱれっと旭
参加者	41人
内容	講演「旭区防災計画について」 講師：旭区総務課危機管理担当係長 梅田 篤史 氏

○災害ボランティアセンター設置訓練 対象：連絡会会員

開催月日	平成25年11月5日（火）
開催場所	旭図書館
参加者	会員38人
内容	発災時に災害ボランティアセンターの設置場所となる旭図書館でのシミュレーション訓練を実施。4つのグループに分かれて、①ボランティア登録、②ニーズ票掲示・希望者受付、③送り出し、④情報受伝達・書き取りなどの訓練、グループワークを行った。

○第5回 旭区災害ボランティアシミュレーション 対象：連絡会会員、関心のある区民

開催月日	平成26年2月17日（月）
開催場所	ぱれっと旭ほか
開催結果	参加者42人、ボランティア派遣訓練協力施設7か所で開催予定だったが、大雪の影響で開催中止となった。

○会員向け救命救急講習会 *旭消防署・日赤旭区地区委員会との共催

開催月日	平成25年9月12日（木）・平成26年3月14日（金）
開催場所	ぱれっと旭
参加者	延べ48人
内容	本会会員（施設・地域作業所等職員、およびボランティア）を対象に、災害時の区民の救命率向上を目的として、心肺蘇生法・異物除去・止血など応急手当の講習会を実施した。

各種助成事業

1 あさひふれあい助成金の配分

区内の地域福祉関係団体（ボランティア・当事者団体等）の事業に対し、委員会による審査を経て助成を行った。

○配分状況

	区分	助成団体数	助成金額
A	①区民参加による地域福祉推進事業	11団体	1,810,000
	②区民参加による地域福祉推進事業	37団体	3,375,000
	③区民参加による地域福祉推進事業	20団体	1,113,000
	④区民参加による地域福祉推進事業	3団体	170,000
B	①障害者当事者活動	1団体	100,000
	②障害者当事者活動	15団体	1,080,000
	③障害者当事者活動	5団体	250,000
	④障害者当事者活動	3団体	90,000
C	福祉のまちづくり活動	28団体	1,318,000
D	その他審査会で必要と認めるもの	0団体	0
合 計		123団体	9,306,000

○あさひふれあい助成金委員会の開催 開催場所：ばれっと旭
助成金制度の円滑な運営と適正な執行のために、平成25年度申込団体の審査、平成26年度以降の制度の検討を行った。

開催月日	議 題	出席
6月3日（月）	1. 委員長の選出について 2. あさひふれあい助成金の審査について 3. その他	6人
11月21日（木）	1. 平成25年度年末たすけあい募金配分案について 2. 平成26年度あさひふれあい助成金について 3. その他	7人

事業の目的	地域の福祉・保健に関する様々な課題を協働して解決していくための活動に、資金面から助成を行った。	事業の効果	各団体・グループとも活動の促進を図ることができた。
-------	---	-------	---------------------------

広報啓発事業

1 福祉理解の増進と情報の収集・提供

(1) 「あさひいきいき宣言（旭区社協だより）」の作成・発行

○年3回発行 {7月（第83号）・11月（第84号）3月（第85号）} 各94,000部 全世帯配布

○第83号の特集：移動情報センターあさひ

○第84号の特集：災害時に備えた取り組み～地区の活動を紹介します～

○第85号の特集：旭区地域自立支援協議会の取り組み

○広報委員会の開催 開催場所：ばれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月28日（火）	1. 正副委員長の選出について 2. 今後の役割分担について 3. あさひいきいき宣言83号について ・記事の特集、テーマについて 4. 今後の予定について	9人
6月26日（水）	1. あさひいきいき宣言83号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言84号について ・記事の特集、テーマについて 3. 今後の予定について	9人

7月15日（月）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第83号発行	
7月30日（火）	1. あさひいきいき宣言84号について 2. 今後の予定について	9人
9月26日（木）	1. あさひいきいき宣言84号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言85号について ・記事の特集、テーマについて 3. 今後の予定について	8人
11月1日（金）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第84号発行	
11月21日（木）	1. あさひいきいき宣言85号について ・記事の特集、テーマについて 2. 平成26年度に向けて 3. 今後の予定について	7人
1月27日（月）	1. あさひいきいき宣言85号について ・記事とレイアウトの最終確認 2. 今後の予定について	10人
3月1日（土）	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第85号発行	

(2) 「障害者週間」（12月3日～9日）キャンペーン活動の推進

旭区地域自立支援協議会主催の旭区地域生活支援フォーラム(12/14)の際に、来場者に向けて啓発のためのクリアファイルを配布した。

(3) 広報よこはま区版・タウンニュース等へのイベントや講座情報等の掲載

(4) ホームページの管理運営

PCどりーむの協力を得て、区社協ホームページの定期的な更新を実施した。

	23年度	24年度	25年度
更新回数	48回	48回	26回
アクセス件数	25,406件	14,629件	19,942件

(閲覧実績については <http://www.palletasahi.jp/cgi-bin/pcnt/pcview.cgi> を参照)

(5) 福祉関係者の交流や福祉啓発のための交流事業の開催

〇ぱれぱれフェスタの開催

目的	区内地域作業所等の内容や障害についての理解を深めてもらう
開催期間	平成25年7月4日（木）～6日（土）
開催場所	ぱれっと旭
来場者数	延べ557人
内容	作業所紹介パネル展示、製品販売、喫茶コーナー、アトラクション（マジックショー、手話ダンスほか）

〇ぱれぱれフェスタ実行委員会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月10日（金）	1. 参加状況、内容の確認について 2. 役割分担および今後の予定について	17人
6月28日（金）	1. 各コーナーの内容について 2. 前日および当日の確認事項について	20人
7月30日（火）	1. 来場者数・アンケート集計報告 2. 今後の方向性について	18人

〇第24回旭ふれあい区民まつりへの参加

開催月日	平成25年10月20日（日）
開催場所	旭区役所第一駐車場、鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場
内容	1. 模擬店コーナー出店者会議(9月12日開催) 2. 福祉ふれあいバザー：11団体の模擬店出店 3. 福祉体験コーナー：4団体参加協力（手話・車椅子・高齢者疑似体験・誘導体験） 4. 心のバリアフリーカレンダーの販売 5. 区社協リーフレット等の配布

(6) 心のバリアフリーカレンダーの発行

①心のバリアフリーカレンダーの作成

区内小学校に絵の募集をし、心のバリアフリーカレンダーを1,500部作成。各小学校、自治会・町内会及び関係機関に配布し、啓発活動を実施した。

②心のバリアフリーカレンダー作品展の実施

カレンダー作成の際に区内小学校からご応募いただいたバリアフリーの絵の展示会を開催。

【入選31作品展示】 12月10日(火)～12月16日(月) 9:00～17:00 旭区役所

【全68作品展示】 12月21日(土)～1月13日(月) 9:00～17:00 ぱれっと旭

2 第3回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域ですすめられている福祉保健活動を知っていただくとともに、地域の方々への福祉への関心を高め、またグループ相互の情報交換と福祉啓発の機会とすることを目的として実施した。

開催月日	平成26年2月22日(土)
開催場所	旭公会堂 講堂
来場者数	485人
内容	【講演】 講師：八重樫 東 氏 WBC(世界ボクシング評議会)世界フライ級チャンピオン 【区内地域福祉活動発表】 ◇旭区ボランティア連絡会加盟グループ 「読み聞かせグループももいろタンポポ」 ◇旭区地域自立支援協議会 【第2期旭区地域福祉保健計画発表】 3地区発表 ◇希望が丘地区 ◇旭中央地区 ◇左近山地区 ※ほか、地域福祉活動団体ブース設置、冊子への活動内容掲載を実施。

○事前打合せ会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
2月6日(木)	1. 第3回きらっとあさひ福祉大会概要について 2. 当日の役割分担について 3. 当日の流れについて 4. 役割ごとの顔合わせ	27人

○反省会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
3月11日(火)	1. 第3回きらっとあさひ福祉大会実施内容まとめ 2. アンケート結果について 3. 意見交換	22人

在宅福祉推進事業

1 区内施設・作業所や障害者団体等の活動への支援

(1) 障がい児・者団体への活動支援、連携強化

あさひふれあい助成金の配分等を通じて、活動支援を行った。

(2) 区内施設・作業所等への活動支援

○ぱればれフェスタの開催 ※10頁に詳細掲載

2 障がい児者が安心できる暮らしをめざした支援

(1) 障がい児余暇支援事業「かりあーず」の開催

区内地域ケアプラザ・障害児者関係機関(地域活動ホーム・特別支援学校)・訓練会・ボランティア団体・民児協等で構成する「旭区学齢障がい児余暇支援事業実行委員会」の一員として事務局を担い、ボランティアの協力を得て夏休みの余暇支援事業「かりあーず」を実施した。

開催期日	Aコース：平成25年7月26日（金）、8月2日（金） ※全2日間 Bコース：平成25年7月29日（月）、8月5日（月） ※全2日間 Cコース：平成25年7月30日（火） Dコース：平成25年8月 7日（水） Eコース：平成25年8月 8日（木） Fコース：平成25年8月21日（水）
参加状況	障がい児：延べ77人（実数57人） / ボランティア：延べ107人（実数74人）
内容	夏休みを利用し、障がいのある子どもたちとボランティアとの交流を図った。 Aコース：南希望が丘地域ケアプラザでの調理・室内遊び 電車とバスの博物館への外出 Bコース：鶴ヶ峰地域ケアプラザでの調理・室内遊び 水族館（八景島シーパラダイス）への外出 Cコース：ラウンドワンでのボウリング Dコース：瀬谷養護学校プールでのプール遊び Eコース：笹野台地域ケアプラザでの調理・室内遊び Fコース：生命の星・地球博物館、鈴廣かまぼこ博物館への外出

（2）旭区地域自立支援協議会への参加

障がいのある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に参画、区内関係機関の参加による全体会および各部会に参加し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。今年度から啓発部会長として部会運営を行った。

- 啓発部会（部会長として参加） 年10回
- 代表者会議 年 1回
- つながろうプロジェクト 年 5回
- 事務局会議 年 7回
- ヘルパー部会 年 4回
- 全体会 年 2回
- 第6回旭区地域生活支援フォーラムの開催（啓発部会主催）

開催期日	平成25年12月14日（土）
開催場所	旭公会堂 講堂
内容	発達障害のある人に勇気を！家族に愛を！～自分で気づこう、魅力ある自分～ 講演1：発達障害について 東京都自閉症協会 理事長 今井 忠 氏 講演2：体験発表 医師、アスペルガー症候群当事者 ウイ・クアン・ロン 氏 質疑応答

（3）精神障害者地域交流促進事業

目的	精神障害者のより身近なエリアでの居場所・相談場所として、区内各地域ケアプラザ内に設置をすすめている「居場所」の立ち上げおよび運営にかかわるボランティアを育成する。
開催期日 開催場所	①平成25年8月30日（金）～10月10日（木）＜全8回＞ 左近山地域ケアプラザほか ②平成26年1月30日（木）～2月27日（木）＜全8回＞ 今宿西地域ケアプラザほか
内容	精神科医による講演、旭区の現状、当事者等からの話、活動場所見学等
講師	林間メンタルクリニック 河野 正明 氏 旭福祉保健センター 大滝 浩永 氏 ほか
参加状況	受講者数 ①延べ56人 ②延べ85人
結果	講座参加者よりもっと具体的な事例を学びたかったとの声があり、今後の活動の場の提供をするとともに、フォローアップ講座の必要性を感じた。

（4）「移動情報センターあさひ」の運営 ※17頁に詳細掲載

3 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援

(1) 高齢者食事サービス実施グループへの支援

○食事サービス連絡会の開催 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
6月12日（水）	1. 衛生管理について 2. 平成25年度食事サービス連絡会研修会について 3. グループでの情報交換会 ・衛生管理について、ボランティア活動の近況	25団体

(2) 旭区徘徊高齢者SOSネットワーク事業の推進

「旭区認知症をみんなで支えるまちづくり検討会」に参加し、認知症のPRや事業化に向けた検討を行った。

4 「おでかけ支援（送迎サービス）事業」の推進

○ボランティア登録状況 (単位：人)

	運転ボランティア	同乗ボランティア	合計
登録者数	32	11	43

○送迎サービス利用者登録状況 (単位：人)

年 度	23年度	24年度	25年度
登録者数	385	310	367

○年度別送迎利用状況 (単位：件)

	23年度	24年度	25年度
高齢・難病患者等	1,387	1,243	1,266
障害者等	679	730	609
合計	2,066	1,973	1,875

事業の目的	在宅生活で一人で出かけることが難しい障がい者・高齢者の外出を支援する。	事業の効果	周知が進んできたためか、高齢者や障害者の新規の利用登録者数が大幅に増加した。
-------	-------------------------------------	-------	--

5 地域ぐるみで子育て支援

(1) 幼・保・小教育交流事業、旭区児童虐待防止連絡会、旭区子育て支援連絡会等への参加協力

- 旭区子育て支援連絡会定例会への参加 2回
- 旭区子育て支援連絡会学習会への参加 1回
- ゆかいなコンサートでの情報提供 1回

6 横浜子育てサポートシステム事業の実施

(1) 提供会員の増加に向けた加入促進

- 入会説明会 年10回
- 出張説明会 年3回

	23年度	24年度	25年度
入会説明会	118	97	92
個別説明※	20	18	25
出張説明会	0	11	25
合計	138	126	142

※個別説明を随時区社協事務所で行った。

○登録状況 (単位：人)

	23年度	24年度	25年度
利用会員	253	262	263
提供会員	66	77	70
両方会員	29	34	32
合計	348	373	365

○援助活動状況 (単位：件)

	23年度	24年度	25年度
件数	1,374	1,586	1,216

(2) 提供会員に対する研修の実施 ※下記(4)参照

(3) 「旭区子育てサポート通信」等による情報提供

(4) 会員交流会の開催

○会員交流会

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
9月7日(土)	・リトミック(親子参加) 会員間の交流を図るとともに一般の方も募集し子育てサポートシステムの周知も行った。	20名
2月1日(土)	・第1部：ビューティアップセミナー ・第2部：研修&交流会 提供会員・両方会員を対象。日頃の援助活動について問題点への解決策や良い事例など情報や意見を交換。休止中の会員には活動へのアドバイスもあった。	10名

(5) 地区リーダー交流会(旭・保土ヶ谷・泉・瀬谷の4区合同)

各区の実施状況等に関する情報交換や、システム改善についての意見交換を行った。

(隔月第2火曜日に実施)

事業の目的	地域の中に子どもの預け預かるシステムを進め、子育てのサポートの体制を作る。	事業の効果	子どもを預けたいとの要望の増加に対応し、預かる方の登録の促進を心がけた結果、提供会員及び両方会員登録数の増減はあったが横ばいであった。また、保育園や小学校の送迎など定期的な依頼も依然多い。

7 交通遺児給付金の交付

県社協事業と併せて小学校入学、中学校入学、中学校卒業、高等学校卒業時に該当世帯へ交付した。

平成25年度：中学校入学1人(@50,000×1)

平成24年度：中学校卒業・高等学校卒業各1人(@50,000×2)

平成23年度：該当者なし

各種相談事業

1 相談機能の充実

(1) 行政・専門機関・地区社協等との連携

(2) 各種研修への参加等による相談対応力の強化

各種研修に参加したほか、職員会議等で事例の検討及び共有を図った。

2 旭区社協あんしんセンターの運営

ご自身で、金銭や財産関係書類等の管理が不安な高齢者や障害のある方々のために生活や金銭管理等の相談に応じ、契約に基づいたサービスの提供を進めた。この事業のPRを進めるとともに困難ケースについて、各関係機関と連携を進めた。

(単位：件数・人)

	23年度	24年度	25年度	
初回相談件数	60	54	63	
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数	21	32	35
	預かりサービス件数	5	5	5
利用者総数	25	32	35	
新規利用者数	4	17	8	
活動件数	1,261	2,296	2,853	

◎PR活動・講演会

開催月日 開催場所	内 容
5月31日（金） 福寿荘	横浜シニア大学 「地域で暮らす高齢者の権利擁護」
9月29日（日） みなまき お休み処	みなまき講座 「くらしを守る～権利擁護と成年後見のおはなし～」
11月16日（土） 日向台病院	日向台病院家族教室 「権利擁護事業と成年後見制度について」
2月20日（木） 活動ホーム ふたまたがわ	活動ホームふたまたがわ職員研修 「権利擁護事業と成年後見制度について」
3月9日（日） さちが丘会館	さちが丘地区社会福祉協議会 「くらしを守る～権利擁護と成年後見のおはなし～」

◎成年後見サポートネットへの参加 開催場所：旭区役所

開催月日	内 容
7月24日（水）	事例検討、相談対応について
10月23日（水）	事例検討、サポートネット会議のあり方について
2月12日（水）	事例検討、市民後見人養成とサポートネットについて

◎関係機関との連携

旭区内関係機関との連携を深めるため、隔月開催の旭区内地域ケアプラザ地域包括支援センター社会福祉士分科会への参加や地域包括支援センター連絡会へ出席し、社協の取り組みについて説明した。また、各種講演会・研修会を共催で開催した。

【成年後見制度講演会】 区民を対象に成年後見制度についての周知と啓発を行った。

開催月日 開催場所	内 容	出席
10月29日（火） 若葉台 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 延命 政之 氏 共催：若葉台地域ケアプラザ	23人
11月11日（月） 万騎が原 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士・社会福祉士 千木良 正 氏 共催：万騎が原・南希望が丘地域ケアプラザ	38人
11月26日（火） 上白根 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 松木 崇 氏 共催：上白根・ひかりが丘・今宿西地域ケアプラザ	26人
11月29日（金） 笹野台 地域ケアプラザ	制度全般について、実際に後見人になった後の業務ほか 講師：弁護士 延命 政之 氏 共催：笹野台・今宿地域ケアプラザ	32人

【地域包括支援センター連絡会主催・職員研修会】 会場：今宿地域ケアプラザ

開催月日	内 容
3月18日（火）	「傾聴技術について」 講師：NPO法人 CLIP・あこーん電話相談室 理事長 藤田 恵美子 氏

事業の 目的	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	事業の 効果	成年後見制度やあんしんセンター事業に対する相談および講演依頼が増えており、権利擁護事業に対する地域住民の関心の高まりがうかがえる。地域包括支援センターの関係会議に積極的に参加するほか、成年後見制度講演会を共催で会場を増やし実施したことで、関係機関との関係強化が図れた。
-----------	--	-----------	--

3 低所得世帯等への援護

(1) 低所得者法外援護事業の実施

他の公的・私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする行旅人への援護費として、旭区民生委員児童委員協議会を通じて交付した。(7件 計2,590円)

(2) 火災等の災害罹災世帯への見舞金の交付

- 平成25年度： 計6件 120,000 円
- 平成24年度： 計7件 120,000 円
- 平成23年度： 計3件 40,000 円

(3) 年末たすけあい募金配分

(単位：円)

配分対象		対象数	配分単価	配分額
要 援 護 世 帯	一人暮らし高齢者	281人	2,000	562,000
	寝たきり高齢者	5人	5,000	25,000
	小 計	286人		587,000
あさひふれあい助成金へ				2,468,000
合 計				3,055,000

4 生活福祉資金等貸付事業の実施

○生活福祉資金・教育支援資金貸付事業 ※うち()内は緊急小口資金

	23年度	24年度	25年度
相談件数	1,046件	1,473件	1,428件
貸付件数	31件 (7件)	52件 (4件)	29件 (2件)
貸付決定額	12,746,000円 (66,000円)	14,229,000円 (375,000円)	12,425,000円 (200,000円)

○不動産担保型生活資金 ※うち()内は要保護世帯向け不動産担保型生活資金

	23年度	24年度	25年度
相談件数	16件 (6件)	46件 (31件)	155件 (110件)
貸付件数	0件	0件	1件
貸付決定額	0円	0円	11,321,000円

○総合支援資金貸付事業

	23年度	24年度	25年度
相談件数	76件	132件	157件
貸付件数	18件	8件	2件
貸付決定額	6,373,496円	3,021,256円	894,000円

○臨時特例つなぎ資金貸付事業

	23年度	24年度	25年度
相談件数	5件	36件	42件
貸付件数	6件	2件	3件
貸付決定額	600,000円	200,000円	300,000円

○生活復興支援資金(平成23年7月新設)

	23年度	24年度	25年度
相談件数	4件	1件	0件
貸付件数	0件	0件	0件
貸付決定額	0円	0円	0円

※上記の他、借受者世帯に向け民生委員児童委員と連携した世帯状況把握調査を実施した。

5 移動情報センターあさひの運営

平成25年1月、横浜市委託事業として移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、支援制度のご案内や、サービス事業所等の紹介・コーディネートを行う「移動情報センターあさひ」を開設し、相談対応業務を中心に、ガイドボランティアの育成や関係機関との連携に努めた。

○相談件数 合計94件

(内訳) 年代別		(内訳) 障害種別		(内訳) 相談内容	
児童(18歳未満)	46件	知的	43件	通学	34件
成人(18歳以上)	43件	身体	17件	通所	18件
不明	5件	精神	3件	通院	18件
		重心・重複	11件	余暇	11件
		その他	20件	急を要する移動	5件
				その他	8件

○移動情報センターあさひ推進会議の開催 開催場所；ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
4月24日(水)	1. 相談対応の状況について 2. 事業所情報の収集について 3. 平成25年度事業計画について	17人
7月1日(月)	1. 相談対応の状況について 2. 周知活動について(いきいき宣言83号特集) 3. 付添ボランティア養成講座の開催について 4. 対応困難ケースの事例検討 ほか	17人
9月20日(金)	1. 相談対応の状況について 2. 付添ボランティア養成講座の開催報告 3. 福祉有償運送意見交換会への参加報告 ほか	15人
12月17日(火)	1. 相談対応の状況について 2. 事業所懇談会の開催報告 3. 出張講座の開催について(上白根地域ケアプラザとの共催) 4. 移動情報センター開設後の相談件数の推移 ほか	16人
2月26日(水)	1. 相談対応の状況について 2. 出張講座の開催報告 3. 旭区地域自立支援協議会ヘルパー部会への参加 4. 平成26年度事業計画について など	12人

○事業所懇談会の開催

障がいのある方の移動支援を行っている事業所(訪問介護事業所等)間での情報交換を目的として実施した。

開催月日	内 容	出席
11月11日(月)	1. 移動支援施策再構築について 講師：健康福祉局障害福祉課移動支援係 職員 2. 移動情報センターあさひにおける相談内容・活動紹介 3. 事業所間での情報交換	15事業所18人

○ガイドボランティアの育成

- ・障がいのある人の付き添いボランティア養成講座の開催 ※再掲
(旭区ボランティアセンターとの共催)
- ・障がいのある人のサポーター講座の開催 ※再掲
(上白根地域ケアプラザ、横浜移動サービス協議会との共催)

○他機関との連携

- ・旭区地域自立支援協議会への参加(ヘルパー部会：年4回、つながろうプロジェクト：年4回)
- ・旭区ボランティアセンターとの合同会議、ケースカンファレンス(年4回)

福祉保健活動拠点の運営

1 旭区福祉保健活動拠点の運営

(1) 拠点利用者へのサービス向上

- 窓口満足度調査の実施
- 第三者評価の受審

(2) 団体相互の交流や連携の促進

(3) ご意見箱の設置及び利用団体懇談会の開催

- 利用団体懇談会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
3月6日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口満足度調査アンケート結果について ・平成26年度旭区福祉保健活動拠点の利用について ・意見交換 	26団体 30人

○利用状況

	23年度		24年度		25年度	
利用登録団体	144		151		138	
利用件数	2,339		2,374		2,360	
	午前	1,040	午前	1,096	午前	1,095
	午後	1,096	午後	1,045	午後	1,001
	夜間	203	夜間	233	夜間	264

事業の 目 的	区内で自主的に福祉保健活動を行っている団体等に、活動の場を提供することにより、活動の活発化を図る。	事業の 効 果	全体の利用状況はおおむね横ばいだが、夜間に定期的に利用する団体が増加したことにより、夜間の利用件数が向上した。
------------	---	------------	---

法人運営

1 区社協の基盤整備の推進

(1) 善意銀行の運営

○寄託・配分状況

(単位：円)

繰越金	寄託件数	寄託金額	配分金額	配分残額
9,890,587	47件	1,380,055	2,680,000	8,590,642

※ 別添一覧参照

(2) 共同募金運動への協力

(3) 賛助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと、各地区社会福祉協議会と協働でPRを強化した。

総額 5,248,760円 (目安額：1世帯70円)

(4) 福祉基金の積立・活用

総額 73,090,000円

(5) 区社協の基盤強化のための会員拡充

○25年度入会：2団体

○25年度退会：6団体

○会員数 平成26年3月末現在 ※ () 内は25年3月末の値

第1種 (施設)	78 (77)	第6種 (ボランティア)	66 (71)
第2種 (民協)	20 (20)	第7種 (福祉団体)	25 (25)
第3種 (社協)	19 (19)	第8種 (行政)	4 (4)
第4種 (自治会)	19 (19)	第9種 (学識)	1 (1)
第5種 (当事者)	40 (40)	合計	272 (276)

(6) 苦情解決への対応

	23年度	24年度	25年度
受付件数	10件	6件	5件
内訳	日赤社資1件、共同募金5件、賛助会費3件、その他1件	共同募金3件、賛助会費1件、広報紙1件、その他1件	日赤社資2件、共同募金3件

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

○理事会

開催場所：ばれっと旭

開催月日	議 題	出席
4月14日 (日)	1. 正副会長選任について 2. 会長の職務代理について 3. 評議員候補者の同意について 4. 会員の退会について (報告)	理事 10人 監事 1人
5月20日 (月)	1. 旭区福祉保健活動拠点 (指定管理) 平成24年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成24年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 平成25年度収支予算の補正 (案) について 5. 会員の入会について 6. 会員退会について (報告)	理事 9人 監事 1人
7月23日 (火)	1. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 2. 旭区地域福祉保健計画の推進状況について (報告) 3. あさひふれあい助成金の配分結果について 4. 学齢障害児余暇支援事業「かりあーず」について (報告) 5. 会員退会について (報告)	理事 9人 監事 1人

12月26日(木)	1. 副会長の選任について 2. 会長の職務代理について 3. 収支予算の補正(案)について 4. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 5. 会員の入会について 6. 会員退会について(報告)	理事 11人 監事 2人
3月24日(月)	1. 旭区福祉保健活動拠点(指定管理)平成26年度事業計画 および予算(案)について 2. 平成26年度事業計画および予算(案)について 3. 経理規程の一部改正について 4. 本会嘱託職員就業規則の制定について 5. 本会非常勤職員就業規則の制定について 6. 補正予算(案)について 7. 次期評議員候補者の同意について 8. 駐車場敷金の返戻について 9. 会長専決による経理規程施行細則の一部改正について(報告) 10. きらっとあさひ福祉大会の報告について(報告) 11. 子育てサポートシステム旭区支部事務局移管について(報告) 12. 福祉保健活動拠点運営委員会について(報告) 13. 平成26年度旭区チャリティーゴルフ大会について(報告) 14. 会員退会について(報告)	理事 11人 監事 1人

○監査会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	内 容	出席
5月14日(火)	1. 平成24年度事業・決算・財産等の監査	監事 3人

○評議員会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月22日(水)	1. 旭区福祉保健活動拠点(指定管理)平成24年度事業報告 並びに収支決算について 2. 平成24年度事業報告並びに収支決算について 3. 監事監査報告 4. 平成25年度収支予算の補正(案)について 報告事項	評議員 18人 会長
12月17日(火)	1. 理事欠員に伴う候補者の選任について 2. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 報告事項	評議員 17人 会長
3月25日(火)	1. 旭区福祉保健活動拠点(指定管理)平成26年度事業計画 および予算(案)について 2. 平成26年度事業計画および予算(案)について 3. 経理規程の一部改正について 4. 本会嘱託職員就業規則の制定について 5. 本会非常勤職員就業規則の制定について 6. 補正予算(案)について 報告事項	評議員 17人 会長

○地域福祉関係団体部会 ※書面による開催

開催月日	議 題	出席
12月3日(火)	1. 区社協理事候補者の推薦について	11人
12月20日(金)	1. 区社協評議員・各種委員候補者の推薦について	9人

○専門機関部会 ※書面による開催

開催月日	議 題	出席
12月6日(金)	1. 区社協理事候補者の推薦について	5人

○施設分科会

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
7月9日（火）	1. 平成24年度区社協事業報告について 2. 平成25年度区社協事業計画について 3. 施設分科会25年度事業について 4. 会員向け研修内容（案）について 5. 夏休み施設体験学習の進捗状況について 6. その他	17人

○民生委員児童委員分科会（区民生委員児童委員協議会へお諮りしました）

開催月日	議 題	出席
4月11日（木）	1. 平成24年度生活福祉資金民生委員活動費 用途内容報告書の提出依頼について	20人
6月13日（木）	1. 「ぱればれフェスタ」開催について 2. 「かりあーず」ボランティア募集について 3. 障がい児者付き添いボランティア養成講座について	20人
7月11日（木）	1. 平成24年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出依頼について	20人
9月12日（木）	1. 共同募金（街頭募金）の日程・資材について 2. 平成25年度生活福祉資金民生委員活動費の交付について 3. 生活福祉資金借受世帯状況把握の実施について 4. ボランティア入門講座「施設でのボランティア体験」について	20人
10月9日（水）	1. 平成25年度「年末たすけあい募金」配分対象者の調査について 2. 第6回旭区地域生活支援フォーラムの周知について	20人
11月14日（木）	1. 2014年「心のバリアフリーカレンダー」の配布について 2. 共同募金「街頭募金」へのご協力について（報告） 3. 「生活福祉資金借受世帯状況確認書」の提出及び「民生委員の一斉改選に伴う生活福祉資金借受世帯の引継の実施について」の民生委員児童委員への配布について	40人
12月19日（木）	1. 区社協理事・評議員並びに各種委員候補者の推薦について 2. 平成25年度「年末たすけあい募金」個別配分について 3. 旭区災害ボランティアシミュレーションの開催について 4. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 5. 生活福祉資金新任民生委員研修会について	20人
2月13日（木）	1. 平成26年度旭区チャリティゴルフ大会の開催について	20人

○地区社協分科会

開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月23日（木）	1. 地区社協役員研修について 2. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 3. 平成24年度事業報告・決算および平成25年度事業計画・予算について 4. 旭区地域福祉保健計画の推進について 5. 第10回ぱればれフェスタについて 6. 障がい児余暇支援事業「かりあーず」について 7. 障がい児者の付き添いボランティア養成講座について	19人
9月26日（木）	1. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 2. 意見交換「賛助会費について」 3. 神奈川県社会福祉大会・横浜市社会福祉大会の開催について 4. 共同募金協力依頼について	17人
11月28日（木）	1. 横浜市の災害時要援護者支援の仕組み～災害に備えた、日ごろからの地域の支えあいの取組について 2. 第3回きらっとあさひ福祉大会について 3. 第3期旭区地域福祉保健計画策定に向けて 4. 2014年「心のバリアフリーカレンダー」及び作品展について 5. 県・市社会福祉大会表彰受章者について 6. 市社協賀詞交歓会について	17人

3月20日（木）	1. 平成26年度地区社協関連の助成金について 2. 平成26年度地区社会福祉協議会会議等計画（案）について 3. 地区社協の総会の日程について 4. 第3回きらっとあさひ福祉大会について（報告） 5. 旭区チャリティゴルフ大会の開催について	15人
----------	---	-----

○当事者団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月11日（火）	1. 平成24年度区社協事業報告・決算報告について 2. 平成25年度区社協事業計画・予算について 3. 平成25年度旭区学齢障がい児余暇支援事業「かりあーず」について 4. 第10回ぱればれフェスタについて 5. 移動情報センターあさひについて	10人
7月24日（水）	【研修会】 テーマ：「旭区の障害児者支援～これまでの取組みとこれから～」 講 師：社会福祉法人白根学園 しらねの里 施設長 中里 誠 氏	5人

○ボランティア分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月12日（水）	1. 平成24年度区社協事業報告及び決算について 2. 平成25年度区社協事業計画及び予算について 3. ボランティアセンターからの活動報告、ボランティア保険について 4. その他 ①ボランティア連絡会から、ボランティア交流会のお知らせ ②第10回ぱればれフェスタについて ③障がい児者付添ボランティア養成講座の開催について ④学齢障がい児余暇支援事業「かりあーず」ボランティア募集について	58人

※その他 ボランティア連絡会定例会でニーズ依頼や拠点関係について説明（毎月）

○福祉関係団体・福祉団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月24日（月）	1. 平成24年度事業報告・決算について 2. 平成25年度事業計画・予算について 3. 情報交換	10人
11月28日（木） ※書面による開催	1. 区社協理事候補者の推薦について	23人

3 地域福祉関連団体との連携

区社協事業との連携を図りながら、区内の地域福祉関連団体との連携を強化するとともに、次の6団体の事務局運営を行った。

- ①共同募金会旭区支会
- ②旭保護司会
- ③旭区更生保護女性会
- ④旭区遺族会
- ⑤旭区更生保護協会
- ⑥日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会

○共催・後援活動

項目	事業名	主催者	内 容
① 後援	第24回旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○期日 5月12日（日） ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティイベント
② 後援	全建総連神奈川土建 第36回住宅デー	神奈川土建一般労働組合 横浜西支部	○期日 6月9日（日） ○場所 中希望が丘くすのき公園、 都岡町内会館 ○内容 チャリティイベント

③	後援	第34回健康を進める 運動講演会	旭区老人クラブ連合会	○期日 6月27日(木) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演会
④	後援	第24回 2013旭ジャズまつり	旭ジャズまつり実行委員会	○期日 8月4日(日) ○場所 こども自然公園 野球場 ○内容 チャリティイベント
⑤	共催	「心を聴く」ための 研修会	旭ふれあいコール	○期日 9月28日(土) ○場所 ぱれっと旭 団体交流室Ⅱ ○内容 研修会
⑥	後援	第11回 ひかり福祉フェスタ	ひかり福祉フェスタ 実行委員会	○期日 11月17日(日) ○場所 ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店、紹介展示、相談コーナー等

○平成25年度：後援5件・共催1件

○平成24年度：後援5件

○平成23年度：後援5件・共催3件

4 旭区チャリティーゴルフ大会事務局の運営

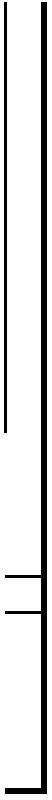
地域福祉活動のさらなる充実のため、活動資金を確保することを目的としてチャリティーゴルフ大会を開催した。

開催日：5月13日(月) 開催場所：戸塚カントリー倶楽部 参加者数：174人

区社協善意銀行への寄付：528,844円







平成25年度 寄託者一覧（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

総額

No.	月日	寄託者名
1	5月14日	旭区舞踊協会
2	5月24日	匿名
3	5月25日	匿名
4	5月27日	あさひ茶花道協会
5	5月29日	匿名
6	5月28日	匿名
7	5月30日	荻窪 邦昭
8	5月31日	田邊 敏
9	6月13日	匿名
10	7月3日	内田 忠夫
11	7月3日	塚本 賀津子
12	7月8日	横浜旭郵趣会
13	7月17日	旭区ボランティア連絡会
14	8月8日	本宿中学校川島西町内会校外委員
15	8月14日	匿名
16	9月11日	西川 尚夫
17	9月25日	寺田 忠保
18	10月2日	荻窪 邦昭
19	10月19日	塚本 賀津子
20	10月30日	匿名
21	10月30日	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会
22	10月31日	武田 光子
23	11月12日	公益社団法人 神奈川県LPガス協会 横浜旭・保土ヶ谷支部
24	11月19日	旭区チャリティーゴルフ大会実行委員会
25	11月20日	ヘアメイク ファンジョン
26	12月2日	都岡町内会チャリティーもちつき大会
27	12月4日	内田 忠夫
28	12月5日	ロータス
29	12月16日	荻窪 邦昭
30	12月18日	塚本 賀津子
31	12月20日	伊藤 志壽江
32	12月21日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部
33	12月24日	亀の甲山テニスクラブ
34	12月27日	旭地域労働組合協議会議長
35	12月27日	仕事納め実行委員会
36	1月17日	匿名

平成25年度 寄託者一覧（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

No.	月日	寄託者名
37	1月17日	丸山 法男
38	2月6日	匿名
39	2月22日	匿名
40	2月28日	匿名
41	3月3日	塚本 賀津子
42	3月7日	旭区女性団体連絡協議会
43	3月14日	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会
44	3月19日	川井交和会
45	3月19日	あみあみくらぶ
46	3月27日	匿名
47	3月28日	手話サークル「F」

3月31日)

(金額単位：円)

1,380,055

金額	
¥	44,500
¥	10,000
¥	1,500
¥	32,125
¥	2,300
¥	21,000
¥	10,000
¥	127,024
¥	2,733
¥	2,233
¥	1,670
¥	3,810
¥	10,000
¥	20,000
¥	500
¥	5,057
¥	160,000
¥	10,000
¥	7,683
¥	3,000
¥	20,000
¥	20,000
¥	20,000
¥	528,844
¥	40,261
¥	24,100
¥	2,548
¥	12,700
¥	10,000
¥	1,838
¥	23,000
¥	5,000
¥	20,000
¥	20,632
¥	20,750
¥	50,000

3月31日)

(金額単位：円)

金額	
¥	1,000
¥	1,000
¥	1,000
¥	174
¥	2,403
¥	50,000
¥	2,800
¥	19,910
¥	1,660
¥	300
¥	5,000

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
1	4月1日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
2	4月2日	村岡 福藏	使用済み切手
3	4月4日	有限会社 ニコニコケアー	エコキャップ
4	4月5日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	理容福祉券
5	4月8日	櫻井 美代子	プルタブ
6	4月8日	匿名	使用済み切手
7	4月9日	水道局旭瀬谷地域サービスセンター	エコキャップ、使用済み切手
8	4月10日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
9	4月10日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ、使用済み切手
10	4月12日	山本 房子	使用済み切手
11	4月12日	匿名	使用済み切手
12	4月12日	前野 佳子	エコキャップ
13	4月15日	匿名	エコキャップ
14	4月17日	みどり友の会	エコキャップ、プルタブ
15	4月18日	平本 成子	エコキャップ、プルタブ
16	4月19日	匿名	プルタブ
17	4月20日	目黒 サキ	エコキャップ
18	4月22日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ
19	4月23日	PCどりーむ	エコキャップ
20	4月23日	匿名	プルタブ
21	5月10日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
22	5月13日	匿名	プルタブ
23	5月14日	阿部 悠里	エコキャップ
24	5月20日	眞垣 まゆみ	エコキャップ
25	5月20日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
26	5月22日	横浜市左近山地域ケアプラザ	エコキャップ
27	5月22日	匿名	エコキャップ
28	5月22日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
29	5月21日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
30	5月25日	匿名	エコキャップ
31	5月28日	匿名	エコキャップ、プリンターインク
32	5月28日	たすけあいあさひ	エコキャップ
33	5月31日	都岡町内会環境部	エコキャップ
34	6月3日	匿名	エコキャップ
35	6月3日	匿名	エコキャップ
36	6月5日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
37	6月7日	平田 真義	エコキャップ、プルタブ
38	6月8日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
39	6月11日	櫻井 美代子	エコキャップ
40	6月13日	匿名	エコキャップ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
41	6月18日	横浜旭郵便局	使用済み切手
42	6月19日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
43	6月24日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
44	6月27日	横浜商科大学高等学校インターアクト部	エコキャップ
45	7月3日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
46	7月5日	匿名	エコキャップ
47	7月5日	深瀬 千代子	エコキャップ、プルタブ
48	7月9日	早乙女 博子	エコキャップ
49	7月16日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
50	7月17日	みどり友の会	エコキャップ
51	7月17日	旭区子育て広場 ぼけっと	エコキャップ
52	7月18日	匿名	プルタブ
53	7月23日	高間 和子	ドレッサー
54	7月23日	二俣川住宅	プルタブ
55	7月23日	匿名	使用済み切手
56	7月24日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
57	7月29日	匿名	使用済み切手
58	7月29日	匿名	エコキャップ
59	7月29日	平本 成子	エコキャップ、使用済み切手
60	7月31日	櫻井 美代子	エコキャップ
61	8月2日	みどり友の会	エコキャップ
62	8月5日	阿部 悠里	エコキャップ
63	8月5日	横浜市左近山地域ケアプラザ	エコキャップ
64	8月6日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
65	8月7日	旭ふれあいコール	エコキャップ
66	8月13日	平田 真義	エコキャップ
67	8月20日	目黒 サキ	エコキャップ
68	8月22日	匿名	プルタブ
69	8月26日	匿名	エコキャップ、プルタブ
70	8月26日	匿名	使用済み切手
71	8月27日	松永 立子	プルタブ、使用済み切手
72	8月29日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
73	8月30日	大根田 八重子	エコキャップ
74	9月3日	匿名	エコキャップ、プルタブ
75	9月3日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
76	9月4日	匿名	エコキャップ
77	9月5日	横浜商科大学高等学校インターアクト部	エコキャップ
78	9月11日	平田 真義	エコキャップ
79	9月13日	今宿東町内会	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
80	9月18日	みどり友の会	エコキャップ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
81	9月26日	匿名	エコキャップ
82	9月26日	目黒 サキ	エコキャップ
83	9月30日	匿名	エコキャップ
84	9月30日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
85	10月7日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ
86	10月8日	阿部 悠里	エコキャップ
87	10月8日	林 正男	エコキャップ
88	10月9日	匿名	エコキャップ
89	10月12日	林 正男	エコキャップ
90	10月19日	匿名	エコキャップ、プルタブ
91	10月19日	匿名	エコキャップ
92	10月21日	目黒 サキ	エコキャップ
93	10月23日	宮地 美奈子	エコキャップ
94	10月23日	まきが原愛児園	エコキャップ、使用済み切手
95	10月28日	溝口 真実子	エコキャップ
96	10月29日	金元 知子	使用済み切手
97	11月1日	横浜商科大学高等学校インターアクト部	エコキャップ
98	11月1日	櫻井 美代子	プルタブ、使用済み切手
99	11月2日	さちが丘地区ジュニアボランティア	エコキャップ
100	11月2日	あさひ茶花道協会	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手、使用済カード
101	11月5日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
102	11月6日	江口 恵子	使用済み切手
103	11月12日	鶴ヶ峰保育園	エコキャップ
104	11月12日	匿名	使用済み切手
105	11月13日	匿名	使用済み切手
106	11月14日	旭区子育て広場 ぽけっと	絵カード
107	11月18日	匿名	使用済み切手
108	11月19日	匿名	エコキャップ
109	11月19日	今宿東町内会	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
110	11月20日	みどり友の会	エコキャップ
111	11月20日	匿名	使用済み切手
112	11月20日	平本 成子	エコキャップ、使用済み切手
113	11月21日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
114	11月26日	目黒 サキ	エコキャップ
115	11月27日	旭ふれあいコール	エコキャップ
116	11月27日	菊田 美恵子	プルタブ
117	11月28日	渡邊 一茂	エコキャップ
118	12月2日	YKT株式会社	ガムテープの芯
119	12月2日	林 正男	エコキャップ
120	12月3日	小澤 美子	プルタブ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
121	12月4日	希望ヶ丘東地区社会福祉協議会	使用済み切手
122	12月4日	深瀬 千代子	エコキャップ、プルタブ
123	12月9日	匿名	エコキャップ、プルタブ
124	12月9日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
125	12月9日	櫻井 美代子	エコキャップ、プルタブ
126	12月10日	森田 兼光	エコキャップ、プルタブ
127	12月11日	水道局旭瀬谷地域サービスセンター	エコキャップ、使用済み切手
128	12月12日	匿名	エコキャップ、プルタブ
129	12月16日	匿名	使用済み切手
130	12月17日	丸山 法男	はがき
131	12月18日	目黒 サキ	エコキャップ
132	12月18日	匿名	エコキャップ、使用済み切手
133	12月18日	有限会社ニコニコケアー	エコキャップ、プルタブ
134	12月20日	下川井町内会	プルタブ
135	12月20日	匿名	はぎれ
136	12月21日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	使用済み切手、使用済みプリペイドカード
137	12月24日	飯塚 紀久子	エコキャップ
138	12月24日	都岡町内会環境部	エコキャップ
139	12月26日	横浜市左近山地域ケアプラザ	エコキャップ
140	12月27日	匿名	エコキャップ、プルタブ
141	1月13日	宮地 美奈子	エコキャップ
142	1月15日	みどり友の会	プルタブ、エコキャップ、使用済み切手
143	1月15日	まきが原愛児園	エコキャップ、使用済み切手
144	1月16日	匿名	プルタブ
145	1月17日	旭区子育て広場 ぽけっと	エコキャップ
146	1月20日	匿名	使用済み切手
147	1月21日	旭布おもちゃ	布おもちゃ
148	1月21日	匿名	使用済み切手
149	1月23日	大栄交通株式会社旭営業所	プルタブ、エコキャップ
150	1月23日	目黒 サキ	エコキャップ
151	1月27日	匿名	エコキャップ
152	1月27日	明るい社会づくり運動旭区協議会	四輪歩行器、セーフティーム等
153	1月29日	齊藤 由紀子	使用済み切手
154	1月30日	平田 真義	エコキャップ
155	1月30日	明るい社会づくり運動旭区協議会	車椅子、ナーセントパッド
156	2月3日	井上 敏明	エコキャップ、プルタブ
157	2月3日	大橋 秀	エコキャップ、使用済み切手
158	2月4日	神奈川県理容生活衛生同業組合 旭支部	福祉理容券
159	2月6日	たちばな福祉会	使用済み切手
160	2月6日	匿名	エコキャップ

○物品寄付一覧

161	2月7日	横浜商科大学高等学校インターアクト部	エコキャップ
162	2月14日	今宿東町内会	エコキャップ
163	2月24日	宮地 美奈子	プルタブ
164	3月3日	匿名	書き損じ葉書
165	3月3日	阿部 海里	エコキャップ
166	3月4日	匿名	車いす
167	3月6日	あさひ茶花道協会	プルタブ、エコキャップ、使用済み切手
168	3月8日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
169	3月10日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
170	3月10日	旭区更生保護女性会	使用済み切手
171	3月11日	平本 成子	エコキャップ
172	3月12日	目黒 サキ	エコキャップ
173	3月14日	匿名	使用済みテレホンカード
174	3月18日	二俣川住宅	プルタブ
175	3月19日	匿名	エコキャップ
176	3月19日	みどり友の会	エコキャップ
177	3月19日	深瀬 千代子	エコキャップ、プルタブ
178	3月24日	村岡 福藏	使用済み切手
179	3月25日	なかお バタフライガーデンの会	ひょうたんのおもちゃ
180	3月31日	匿名	エコキャップ

○金品配分先一覧

(金額単位：円)

合 計

2,680,000

No.	配分先	金額
1	NPO法人 子そだちしえん・あさひ	50,000
2	PCドリーム	50,000
3	We Love Asia 21	50,000
4	愛を伝えよう～クローバーリング「クローバース」	50,000
5	旭・日本語ボランティア	50,000
6	旭布おもちゃ	50,000
7	Musica 4 Tune (ムジカ・フォー・チューン)	40,000
8	明るい社会づくり運動旭区協議会	30,000
9	区社協 おでかけ支援事業	150,000
10	区社協 福祉教育事業	350,000
11	区社協 バリアフリー事業	560,000
12	障害サポート事業 (かりあーず)	200,000
13	区社協 福祉基金積立	1,000,000
14	交通遺児祝金	50,000

○物品配分先一覧

No.	物品名	配分先
1	理容券	区内在住身障手帳等交付されている方
2	使用済み切手	鎌倉清和学園
3	プルタブ	地域活動ホームあさひ
4	ガムテープの芯	地域活動ホームふたまたがわ
5	歩行器 等	介護老人保健施設 けいあいの郷 今宿
6	車いす 等	特別養護老人ホーム 今川の郷
7	エコキャップ	NPO法人 共に歩む
8	書き損じ葉書	一般財団法人 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン